



2019年12月9日

各位

会社名 フマキラー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大下 一明
 (コード番号 4998 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理本部長 佐々木 高範
 TEL. (0829) 55-2112

業績予想、配当予想の修正及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年5月13日に公表しました2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想と通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想、配当予想について下記の通り修正いたしましたこと及び繰延税金資産の取り崩しを行いましたことにつきましてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間業績予想の修正

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,100	920	870	360	21.84
今回修正予想(B)	22,912	365	427	△249	△15.14
増減額(B-A)	△1,187	△554	△442	△609	—
増減率(%)	△4.9	△60.2	△50.9	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	22,034	105	114	55	3.36

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,700	460	280	16.99
今回修正予想(B)	12,423	△300	△519	△31.53
増減額(B-A)	△1,276	△760	△799	—
増減率(%)	△9.3	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	12,770	△27	75	4.57

2. 通期業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,700	1,850	1,910	990	60.06
今回修正予想(B)	43,200	1,130	1,410	340	20.63
増減額(B-A)	△500	△720	△500	△650	—
増減率(%)	△1.1	△38.9	△26.2	△65.7	—
(ご参考) 前期実績(2019年3月期)	41,243	1,136	1,332	693	42.09

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,100	810	560	33.97
今回修正予想(B)	20,740	△80	△350	△21.23
増減額(B-A)	△1,360	△890	△910	—
増減率(%)	△6.2	—	—	—
(ご参考) 前期実績(2019年3月期)	21,348	412	333	20.26

3. 業績予想修正の理由

(第2四半期累計期間)

- ① 連結業績につきましては、主に個別業績予想の修正等により、売上、利益とも前回発表予想数値を下回る見込みです。
- ② 個別業績につきましては、売上高は主力の殺虫剤が4月から6月にかけての天候不順の影響等により、前回発表予想数値を下回る見込みです。

利益面につきましては、経費削減に努めましたが、売上の減少による粗利の減少及び売上構成の変動、在庫削減の取り組み等による原価率の上昇により、経常利益は、前回発表予想数値を下回る見込みです。

また、四半期純利益につきましては、繰延税金資産の取り崩しにより法人税等調整額(費用)を計上したため、前回発表予想数値を下回る見込みです。

(通期)

連結、個別業績につきましては、第2四半期累計期間の業績及び下半期の売上見込み等を勘案し、通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

4. 2020年3月期の配当予想の修正

① 修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2019年5月13日)	—	26円00銭	26円00銭
今回修正予想	—	20円00銭	20円00銭
当期実績	—		
前期実績 (2019年3月期)	—	26円00銭	26円00銭

② 配当予想修正の理由

当社は、業績や将来の事業展開、内部留保などを総合的に勘案しつつ、株主様への安定的かつ継続的な配当を実施していくことを経営の重要課題として位置づけております。

2020年3月期の期末配当予想につきましては、このたびの個別業績予想の下方修正を踏まえ、前回予想から6円減配の1株当たり20円に下方修正させていただきます。

5. 繰延税金資産の取り崩しについて

当社は、将来の課税所得を保守的に見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2020年3月期第2四半期の個別において繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額を161百万円計上いたしました。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上